

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. オープンイノベーションを活用し、抹茶輸出に伴う新たな日本茶の創出に取り組む
- b. AIやアプリを活用しサプライチェーン全体の情報共有や業務効率化ツールを検討する
- c. 茶業界に携わる取引先とともに、ものづくり活動などを通じて今後の取引の中で何ができるのか検討することで人材育成を推進する
- d. 環境負荷の少ない資材等を環境配慮に積極的に取り組んでいる企業から優先的に調達する
- e. BCM（事業継続マネジメント）策定に取り組むとともに取引先への助言等の支援に取り組む

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄のため、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。

2026年1月7日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社 小栗農園
企 業 名

代表取締役 小栗久智
役職・氏名（代表権を有する者）